



こんにちは

議会

です。



英彦山0合目食堂へGO!



集中豪雨で被災された皆様に、  
心よりお見舞い申し上げます。  
添田町議会議員 一同

168号

R2.8月発行

任期あと2年

コロナ対策 まちの声

研修 対話のコツ

表紙の紹介は最終ページへ

こんにちは 議会

168号/R2.8月発行

発行/添田町議会

編集/議会広報常任委員会

福岡県田川郡添田町大字添田2-151番地

☎ 0947(82)4001 FAX 0947(82)2869

ホームページ <http://www.town.soeda.fukuoka.jp>

## みなさんとの架け橋



このページはみなさんの声で作るページです。  
議会傍聴者に限らず、議会に対するご意見や議会だよりの感想などもお待ちしております。  
メールやFAXでお気軽にお寄せください。



今回は「英彦山0合目食堂」の  
吉田 泰士さんに  
インタビューしました。

\* 議会だよりは  
読んでいますか?  
読んでいませんが、これ  
から読みたいと思います。

\* 添田町の好きなところは?  
自然豊かで、米がとっても  
おいしい。深い歴史があるの  
もいいな。

\* 議会に望むことは?  
観光にもっと力を入れて  
もらいたい。

\* どんな町になってほしい?  
もっと色々な人に知ってもらい、有名な町になって  
もらいたい。

## 編集後記

最近、本町では豪雨災害やJRの被災、また新型コロナウイルスなどの暗いニュースばかりが目立ちます。苦しい時や辛い時こそ、みんなで力を合わせて、笑顔を忘れず頑張りたいですね。

さて6月議会で「自然を利用したアトラクション」の設置を町長に尋ねました。年齢に関係なく

本町で二日中遊べる。そんな、みんながワクワクするようなまちづくりを進めたいな。  
(武員)

## 表紙の紹介

英彦山0合目食堂

昨年8月にオープンした英彦山0合目食堂です。  
名物「ひこまぶし」は、添田町の野菜と海の幸を豪快に、天ぷら・天丼・天茶漬と、一度に3つの食べ方で、うまさを堪能できます。天丼用秘伝のタレも最高の味ですよ!

【営業時間】11時～15時 【定休日】なし

おすすめのメニュー



人気メニュー「ひこまぶし」は、食べ応え十分でボリューム満点な定食です!一度食べてみませんか?この味が病みつきになるかも?

人気ナンバー1のひこまぶし1,200円

問い合わせ先 TEL31-4235(場所:道の駅 歓遊舎内)

## 表紙のお店大募集!

表紙のテーマは添田町の飲食店です。  
応募は議会事務局(82-4001)までお待ちしております。

ご意見・ご感想をお寄せください FAX 82-2869 E-mail: [gikai@town.soeda.fukuoka.jp](mailto:gikai@town.soeda.fukuoka.jp)

# 任期2年を終えて… 残り2年に向けて！

平成30年7月22日からスタートしてこの2年間、町民の声を聴くことに重点を置いて、全議員、頑張ってきました。残りの任期に向けての意気込みを全議員が語りました。今回は、日頃の姿を写しました。

笑顔あふれる添田町。  
あと2年間、よい町しつかり築きます。

吉木清文

対話の場をつくったこの2年。さらに対話する議会へ全力疾走！

久保田実生

スタート！



1年

2年

今はここ

3年

4年

ゴール

心新たに、残り2年間町民の声を聴くことに努めます。そして「開かれた議会」「わかりやすい議会」の実現に向けて、議会改革に取り組みます。

みんなが笑って暮らせる  
添田町を目指し  
がんばるぞー！

永沼嘉代子

町民、皆さんの声や意見に  
立ち止まることなく  
前進します。

岩本正

一服。  
どうすれば実を  
つけさせられるかな？  
(農業、幼稚園、高齢者…)

山本文隆

まだまだ勉強の日々ですが、  
皆さんの声を形にできるよう  
前進していきます。

白石雄二

清く！  
正しく！  
美しく！

緒方裕子

あと2年、  
町を明るくするために  
汗をかきます。

小川浩二

議長のサポートと  
住民の皆様、役場、議会との  
調整役を果たします。

副議長 合戸精二

議会基本条例を  
つくる！

高瀬知恵子

残り2年！  
今後も、歴史や自然を活かした  
まちづくりを目指します！

武貞 賞裕

頭を挙げて山月を望み  
頭を低れて故郷を思ふ  
故郷再生に尽くす

中嶋浩二

# 小・中学生にタブレットを!



## 一般会計補正予算

6月議会を6月8日から10日までの3日間開催しました。今回の議案は発議1件、報告2件、専決1件、条例1件、予算2件、同意1件が提案され全て可決しました。

## 小中学校のラン※整備

7577万円

文部科学省は、令和元年度に「令和5年度までに、学習端末を段階的に整備する」と発表しました。いわゆるギガスクール構想です。

しかし、コロナの緊急事態宣言に伴い、端末整備を前倒しすることになりました。

これを受けて、本町でも小中学校のラン整備と一人1台の端末整備を行うことにしました。

まずは設備面の整備を行い、今後は教材や指導体制の充実が必要となります。

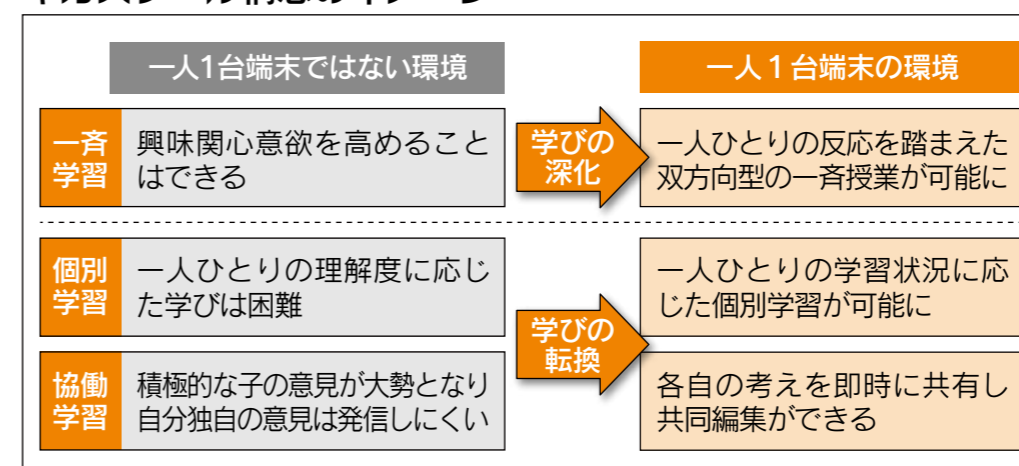
## CHECK POINT ギガスクール構想

文部科学省が掲げるギガスクール構想は子どもたち一人ひとりの個性に合わせた教育の実現にあります。今回のラン整備はこの構想の一環です。



パソコンの授業風景

## ギガスクール構想のイメージ



## 一口メモ

※ラン(LAN:ローカル・エリア・ネットワーク)  
建物内など限られた範囲で、パソコンなど複数の端末を相互に情報通信ができるようにした通信網。



一般会計補正予算では専決処分の1億1226万円のほかに1億2055万円を追加し、78億5602万円としました。主な事業は次のとおりです。

## 討論 白熱した討論

賛反 反対意見

▼専決要件は厳格に規定されています。今回は「議会を招集する時間的余裕がないことが明らか」と言えない状況です。

賛反 賛成意見

▼今回の専決処分は1日も早く支援の手を届けるためには、止むを得ない措置と考えます。

## 臨時議会

5月8日に臨時議会を開催しました。議案は報告1件、専決4件、条例1件、予算2件、同意1件が提案され、すべて原案どおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

## コロナウイルス 感染拡大防止 休業店舗協力金他

505万円

連休中の休業要請事業者に1店舗当たり10万円を支給するものです。専決処分として町長が議会で代わって決定しました。

## 特別定額給付金 給付事業他

9億6780万円

一人当たり10万円を支給するものです。

## 同意

●教育委員会 教育長  
(任期3年)  
高瀬 光一さん

## 同意

●固定資産評価審査委員  
(任期3年)  
重松 孝士さん

非常用電源

## 非常用電源の 整備工事

2660万円

災害時など72時間停電対応の設備を国の補助金で役場内に設置します。

## 賛否が分かれた議案

畠田議長は採決に加わりません。ただし、賛否同数時のみ表明し、議案の可否を決定します。

賛成 : ○ 反対 : ▲

議案名	議員名	緒方	久保田	吉木	岩本	高瀬	合戸	山本	永沼	武貞	中嶋	小川	白石	畠田
専決処分の承認 一般会計補正予算(第3号)		○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※表記は正式議案名ではありません ※上記以外の議案は全会一致で可決しました

5 こんにちは 議会 です。168号 (R2.8)

こんにちは 議会 です。168号 (R2.8) 4

# 町のコロナ対策 どうでしたか？

給付金は助かりました。  
ジョイのお風呂も再開し、  
みんなと会えるので  
うれしいです！



吉竹さん 讃井さん

密にならないように  
取り組むのは大変だったけど、  
頑張ったかいがあった。  
県下でも稀な政策で  
よかったです。



そえだ学童保育所 尾畑さん

商工会を通じての  
手続きも、支援金の  
受領もスムーズに完了し、  
大変助かりました。



みのりや  
キッチン農家 高瀬さん



雪竹医院 大野さん

気持ちがうれしいです。  
コロナ対策では、  
感染症と向き合う  
よい機会になりました。

## ふるさと納税でコロナ対策

ふるさと納税の使い道に「新型コロナウイルス感染症対策」を追加しました。いただいた寄附金は感染症拡大防止及び経済対策などの事業に使います。

6月に国のコロナ対策の予算が追加されました。それに合わせ、議会からの提言第2弾を行うことを確認しました。コロナ禍に対する継続しての支援が必要です。各議員からの提言を募り、各委員会、全員協議会で議論を重ねてまとめました。

第1弾では、時間的余裕もなく、議会内での議論が十分ではなかったもので、その反省を踏まえて作成しました。内容は新しい生活様式に向けてのものを中心としました。

### 提言2

町のコロナ対策のとりまとめに合わせ、各議員からの提言をまとめました。9つの項目にわたる内容で、5月13日に畠田

### 提言1

## 議会も支援策を提言

議長から寺西町長へ手渡しました。  
内容は、ホームページからご覧いただけます。



提言の内容

## 町独自の支援事業 総額 1億2076万円

事業名	事業内容	費用(予算額)
事業者	GW休業協力金	GW期間の休業要請に伴い協力店舗への支援金。10万円。
	事業継続支援	町内事業所へ支援金(5・10万円)を支給する。窓口は商工会。
子育て	子育て世帯への支援	国の給付金(1万円)の対象外となった高校生に、対象を拡充する。
	ひとり親世帯への支援	ひとり親世帯に対して、子ども1人あたり1万円を支給する。
福祉事業者	保育園への補填	登園自粛期間中の副食費を保護者へ返還した保育園に支給する。
	保育園・学童クラブへの支援	保育園等へ支給する。事業所:10万円、職員:5千円・1万円。
	医療施設への支援	医療施設等へ支給する。事業所:10・20万円、職員:5千円・1万円。
	介護・高齢者施設への支援	介護施設等へ支給する。事業所:10・20万円、職員:5千円・1万円。
	障がい者施設への支援	障がい福祉施設等へ支給する。事業所:20万円、職員:5千円・1万円。
その他	出品者支援	歓遊舎ひこさんの出品者に対し、販売手数料の一部(上限10%)を補助する。
	プレミアム付き商品券	プレミアム率30%の地域商品券を発行するための補助金。発行は商工会。
	災害への備え	災害発生時の避難所にて、感染症対策を実施するための備品購入。

新型コロナウイルス感染症対策として、国や県の事業に加え、町独自の支援事業を実施しています。

住民の方にインタビューし、支援策やコロナ禍でのことを聴きました。



対応が早く、助かりました。  
御礼の手紙も出しましたよ。  
お客さんの戻りはまだまだですね。

カラオケ喫茶 森のくまさん  
柳武さん

精神面も経済面も救われました。  
心から感謝！  
ありがとうございます。

こんには議会です。168号(R2.8)

**町長** 地区公民館などの緊急避難所の開設と、住民へ安全な避難を心がけていただくよう丁寧な周知をさせます。職員への教育は平時よりマニュアル等にもとづいた訓練を行います。

**防災管理課長** 避難所では、妊産婦などの部屋、間仕切りを準備します。発熱者などは特別な避難所を開設します。



避難所用ファミリールーム

**山本** 近年、私たちは異常な大雨による災害に備えなければなりません。さらに、今年はコロナウイルスの発生で、災害対応はもっと難しくなっています。日常生活でも、密閉、密集、密接のいわゆる3密を避けなければなりません。災害時の避難所での対応は、より深刻になります。そこで、災害時の避難所の選定、避難所での対応、さらに防災に関する職員の教育訓練について尋ねます。

**山本** いろいろと準備を進めています。7月初めの回覧等で周知願います。



**町長** コロナ対策を丁寧に説明します

**山本 文隆議員** コロナウイルス禍の災害対応は

動画へGO

**武貞** このようなアトラクションの設置ができれば、修学旅行の誘致や、交流人口の増加にもつながります。近隣自治体に類似したものが無く、かつ添田町にあるものを活かします。観光戦略にも合うので考えてみてください。



フォレストアドベンチャー(糸島)

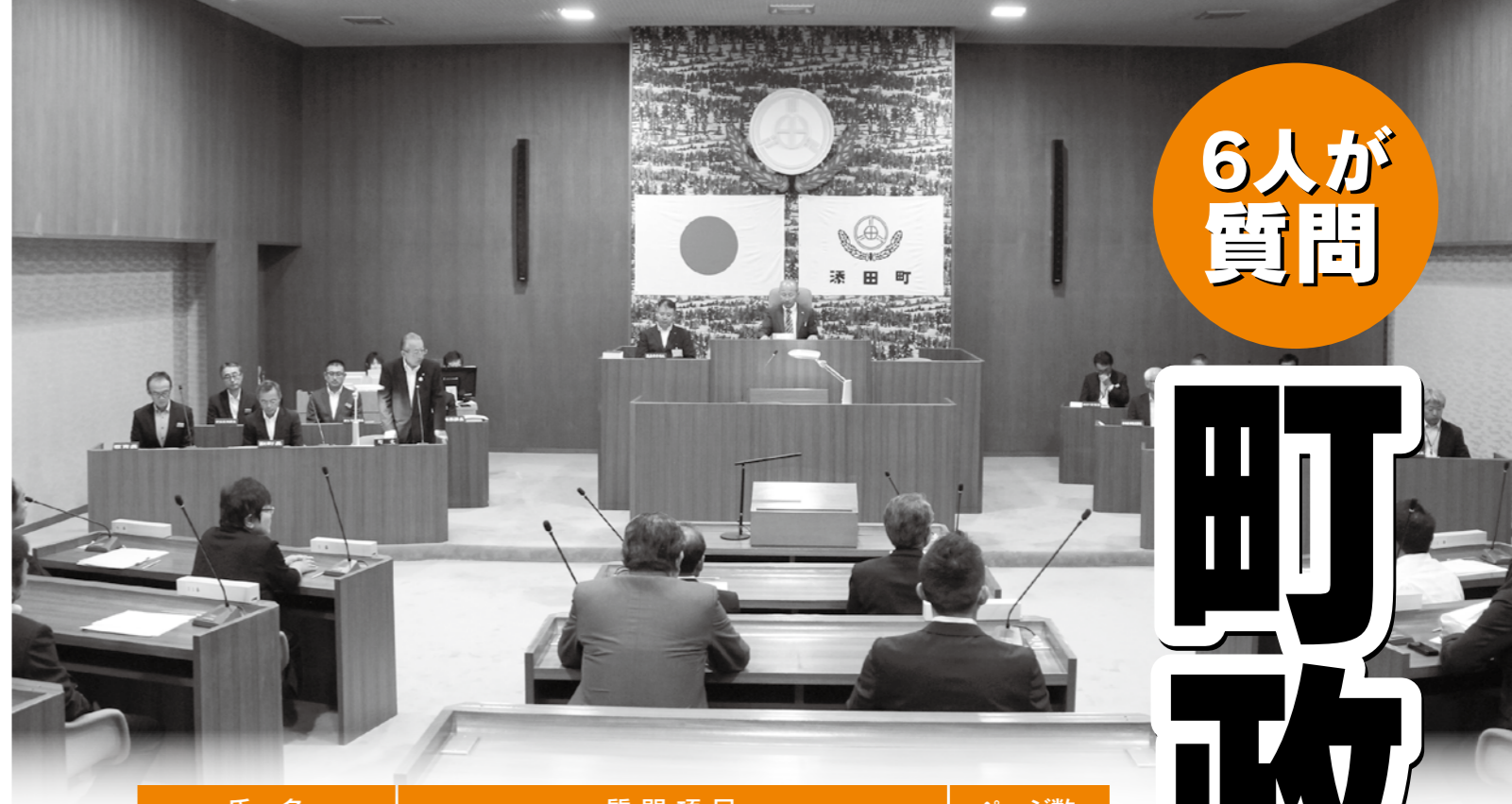
**町長** しっかり情報を集め、研究してみたいと思います。



**町長** 一緒に考えていきたい

**武貞 誉裕議員** 自然を活かしたアトラクション

動画へGO



6人が質問

# 町政を問う

氏 名	質 問 項 目	ページ数
山本 文隆	● コロナウイルス禍 <sup>か</sup> の災害対応は	9ページ
武貞 誉裕	● 自然を活かしたアトラクション	
久保田実生	● 介護事業所への支援を	10ページ
緒方 裕子	● 県道の補強と整備を	
中嶋 浩二	● 日田彦山線のBRT化に向けて	11ページ
永沼嘉代子	● 町民に寄り添い鉄道での復旧を	

## 議会・委員会を傍聴しませんか

議会は、まちの予算や身近な問題を話し合う大切な場です。皆さんもお気軽にお越しください。開催日程などは、議会事務局にお問い合わせください。

お問い合わせ 議会事務局 TEL 82-4001(直通)



**中嶋** 町長が高度な政治判断でBRT案を了承したことを私は支持します。

活性化は、地域住民の方々の



BRTの顔となる添田駅

**中嶋** 東峰村が、小川知事のBRT案を受け入れました。BRT化にむけて、3点尋ねます。

①本町は鉄道復旧からBRTへ方針を転換したのですか。

②県は、地域活性化対策として10億円の基金を創設します。BRT始発駅となる添田駅周辺の活性化をどのように考えていますか。

③線路跡地はどう活用しますか。

**町長** ①知事が提示したBRT案をやむなしと承しました。

②添田駅は、BRT運行の顔として駅前周辺の整備等を要望しています。

③線路跡地は、トロッコ列車、レーンバイク等の活用を研究しています。

**町長** 本町は、BRTを了承

**問** 日田彦山線のBRT化に向けて

**中嶋** 浩二議員



動画へGO



意見、要望をしつかりと聞いてほしい。

最後に、BRT化を進めるに当たり、後藤寺・添田間の鉄道の死守をJR側に約束させてください。

**永沼** 町長は住民への説明もないます、BRTを容認しました。このことは、極めて遺憾です。

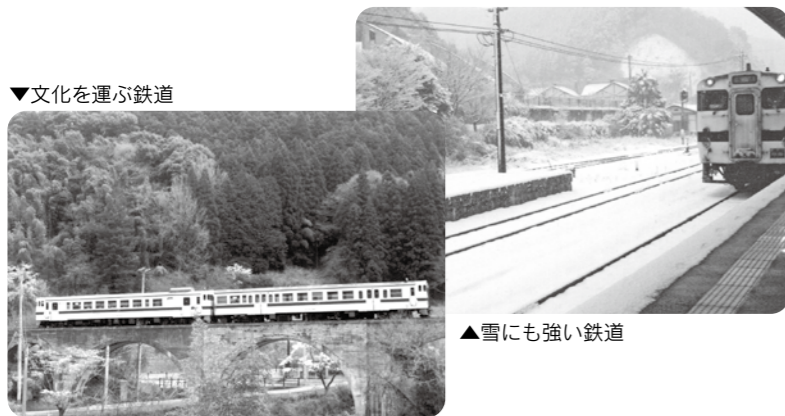
多くの住民は署名を通し、鉄道での復旧を求め、議会も一貫して鉄道復旧を求めています。落合一区ではアンケートを実施し、63%が鉄道を望んでいます。鉄道復旧を求める有志の方々が、住民の意見を広く聞き、民主的な対策の選択を求め、申し入れをしてきました。それらの意見はどう反映されたのですか。

要望として

①原点に戻って、住民の本意を集約してほしい。

②BRTの検証がない。利便性・安全性・速達性が確保されないなら、鉄道も選択肢として考えてほしい。

③鉄道を即座に廃止にしない。



▼文化を運ぶ鉄道

▲雪にも強い鉄道

**町長** 早期復旧という観点から、利便性・安全性・速達性など統合してBRTがベターだと判断しました。また、廃線はさせません。

**町長** BRTがベターと判断

**問** 町民に寄り添い鉄道での復旧を

**永沼** 嘉代子議員



動画へGO

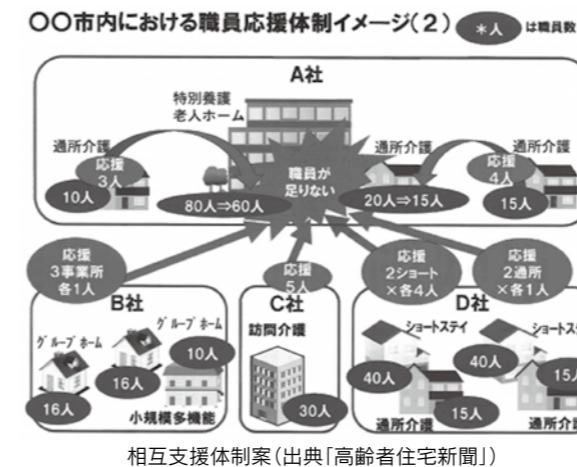


①は発生を共有するための取り組みです。②は①の前提となる意識の問題です。町の意思表示が必要です。③は町の公助で支援体制をつくるべきではないですか。町長の見解を尋ねます。

**町長** ①正確な情報を届けるようにします。

②介護従事者やご家族への偏見や差別が生じないよう町の意味表示をします。

③事業者連絡会で協議したいと思っています。



**町長** 県道500号の整備の状況では、現在土地所有者の相続等の問題で非常に難航しています。いち早い推進に向けて県と連携して対応します。

次に別所駐車場から神宮下までのアクセス道路は観光客や登



補修が必要な県道(英彦山)

**緒方** 国定公園であり、主要観光資源の英彦山神宮があります。それを活かすためにも、観光地としてインフラ整備はとても大切です。

**久保田** 町の事業者だけで難しい場合は、田川全体で体制を築くことが必要ではないですか。

**町長** 他の市町村も同じ課題があると思いますので、全体で取り組めるように提案したいと思います。

**町長** 対応に向け協議する

**問** 介護事業所への支援を

**久保田** 実生議員



動画へGO



**町長** 県と連携して対応します

**問** 県道の補強と整備を

**緒方** 裕子議員



動画へGO



JR

## BRTでの復旧へ

6月議会で、町長から被災したJR日田彦山線の現状説明がありました。これまでJR九州に対し、鉄道での復旧を要求してきましたが、JR九州との考え方の違いなどもあり、交渉は難航していました。

その後、県知事や東峰村長との協議を重ねた結

果、5月25日に復旧案の一つであるBRT案を容認しました。

今後はBRTでの復旧を進めながら、その詳細をJR九州や近隣自治体と協議し進める予定です。



6月の報告会(彦山地区総合センター)

## 議員定数を考える

7月3日に、「議員の定数調査特別委員会」を開催しました。定数を考えるにあたり次の事を決定しました。

## 今後の取り組み

- ・研修会
- ・住民との対話の場
- ・団体との対話の場
- ・アンケートの実施



岩本委員長・山本副委員長を中心に

## 今年の主な流れ

- 2月12日  
第5回日田彦山線復旧会議
- 2月25日・27日  
2地区で町が説明会を開催(JR九州同席)
- 3月5日  
町長は「復旧方法を決めていない」と議事に報告
- 5月24日  
知事が来庁、町長と対談
- 5月25日  
町長がBRTでの復旧を容認
- 6月8日  
議事にBRT案を容認したことを報告
- 6月25～27日  
3地区で町が報告会を開催
- 7月16日  
第6回日田彦山線復旧会議

お詫びと訂正

167号13ページJRの記事

①「住民からBRTによる復旧の要望書」

②「JR復旧に向けた要望書」

訂正し、お詫びします。

## 一緒に話ませんか

団体募集

定数について対話する団体を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

※申込みは8月31日まで

## 募集要項

- ◆ 添田町内の団体
- ◆ 5名以上で活動している団体

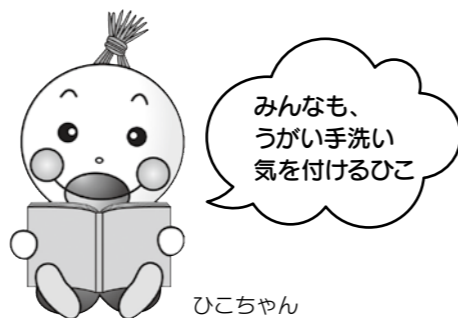
お問い合わせ先 議会事務局 TEL.82-4001

## コロナ対策

## 議会もコロナ対応マニュアル

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、議会運営に極力支障なく、その中でもしっかりと感染防止を図るために対策マニュアルを作成しました。

議会としてのコロナ対策は、このマニュアルに沿って議会運営委員会が中心となって議会活動を行います。



ひこちゃん

みんなも、うがい手洗い気を付けるひこ

## 快挙

700位も上昇

早稲田大学マニフェスト研究会が毎年実施する、議会改革ランキングが発表されました。今年度は1433中310位で、昨年から700位以上のランクアップです。1位は昨年、広報委員会で視察した西脇市議会(兵庫県)でした。

今回の評価は、新たな取り組み「広聴活動」などが影響したと思われる。今後も改革の歩みを進めていきたいです。



## 状況区分による議会対応の概要

- A 新たな日常  
日常的な感染予防策の実施
- B 警戒時(県内に感染者発生)  
会議時間や傍聴、一般質問を一部制限
- C 緊急事態宣言時 等  
研修や出張の中止
- D 議員等に感染者(感染疑い者)発生時  
2班に分かれて議会運営にあたる

## 議長ノート

5月13日  
コロナ対策で  
町長に提言



議会の代表として、活動報告をお届けします(畠田)

町がコロナ対策を検討するにあたり、議会からも提言しました。困っている方に対し、幅広い支援、早急な支援となるような内容としました。

課題解決に向け、議会として動けたことは良かったです。議場の中だけでなく、視野を広げて課題解決に取り組む議会でありたいと思います。このような動きを継続していきます。



研修

# 「対話」のコツを学ぶ

6月25日、「多様な関係を紡ぐ対話の場づくり」をテーマに、実践を交えた研修を行いました。講師は「対話」の研修で全国を飛

び回っている加留部貴行さんを招きました。今年度は議会主催の研修会を2回実施することを決定しています。

## 対話とは何か？

### 対話＝聴く×話す



聴く…なんと読みますか。

対話する時、まず人の話を聴くことが大事。聴くという言葉は、聴す(ゆるす)と読みます。人は許されないと口を閉ざしてしまうものです。じっくり話を聴き、そしてそれに対して思ったことを話します。聴くこと・話すこと。どちらが欠けても対話はなりたちません。



加留部 先生

## 対話の場づくり 実践編

3人がひとチームになって役割分担をし、ルールにしたがって相手の話を聴くという体験をしました。



5分間

5分間

まずは聴く  
① 「悩んでいる、困っていること」を話す。  
② 黙って聴く。  
③ 質問はよし。  
次に話す  
④ 気づいたこと、アドバイス、意見を伝え全員で対話。



研修の成果をしっかりと活かしてね



ゆずちゃん

## いまだからこそ対話が大事。

### 限界集落化しつつある現場

「人と人が話すこと」があたりまえではなくなりつつあります。人への無関心がそうさせてきたのです。「ひとりぼっちになった」「誰も助けてくれない」「そんな声が地域や職場にあふれています。つながりを失った限界集落化です。

### 今、求められているものは

まちづくりは、人との関係の上に成り立ちます。関係を再び築くため、意識的に「対話の場」をつくることが行われています。

対話で人と人とのよい関係づくりが大切です。

私たち議会としても、研修を活かし、対話によるまちづくりをすすめていきます。

## 研修を終えて

● 新たに言葉の意味、概念が解り、いまの社会で起きていることへの見方、考え方を学べた。

● 会話が上手くできれば町民と多くの対話ができ、問題点を共有して新たな発見ができる。

● 対話とは「向き合う」「少し待つ」「繰り返し」こと、相手を安心させる傾聴ポイントを学ぶことができた。

● 聴くことが苦手、ついしゃべってしまう。今回の研修を受け、人の話を意識して「聴く」ことの大切さがわかった。

● 議会は討論・議論する場である。そのベースには対話がある。それを実践していきたい。

## 第2回 住民と議会のカタリ場 ～未来会議～

# 10月実施予定！

日時・場所が決まり次第お知らせします。

新型コロナウイルス感染症の状況により開催を変更する場合があります。

添田地区

津野地区

落合地区

中元寺地区

多くの方の参加をお待ちしています